

聖句「むしろ、愛に根ざして真理を語り、あらゆる面で、

頭であるキリストに向かって成長していきます。」

(エフェソの信徒への手紙 4章 15節)

いつもより早く咲きほこった桜が散っていった今年4月下旬、敬愛する天野文子先生が天に帰られました。

1980年4月私が仙台バプテスト教会幼稚園の保育者に就いたときの園長先生です。教会幼稚園に採用されたのになかなかキリスト教になじめずに悶々とした保育の日々を送っていた私に、まさに“神の家族”として、私を根気強く忍耐されて私の全てを受けとめていただきました。その中で、自分が愛されていることに自然に打ち解けていったことを今でも感謝しきれません。一人ひとりが違う物を神さまからいただいている、それぞれの場で違っていても用いられ、自分の居場所に一緒にいる人々が相乗効果を醸し出しながら、“キリストのかおり”として満たされていくことを身をもって教えていただきました。

平和を求め、生涯『平和』を祈り続けた先生の傍にいられたことは、私の大きな支えです。私たちのこのバプテスト保育連盟が、今、困難な時代だからこそ、“神の家族”として繋がり、用いあい、励まし合いながらこの絆を強めていきたいと願っています。暑い夏になりそうですが、仙台の地で、皆さんをお待ちしています！

仙台バプテスト教会幼稚園 園長 石垣慶子

2024 年度日本バプテスト保育連盟総会・被災地訪問・研修会ご案内

2024年度も総会を行ないます。開会礼拝では日本バプテスト仙台基督教会宇都宮毅牧師にメッセージを頂きます。また、2日目には、東日本大震災被災地訪問を、3日目には研修会も企画しています。全国からお集まりいただいた先生方と顔をあわせられるよう準備しております。また、当日会場に来ることが出来ない先生方にもご参加いただけるよう、総会と研修会はZOOMを利用したハイブリッド形式で行ないます。是非ご参加ください。参加方法など、下記に記します。

皆様方の協力関係の中で、各施設におけるキリスト教保育が守られ、子どもたちが健やかな成長を重ねていく、その祈りの輪を広げていきたいと願います。

日本バプテスト保育連盟 会長 田中秀一

☆8月22日（木）

日本バプテスト仙台基督教会 礼拝堂

- ・受 付 14:00～
- ・開会礼拝 14:40～

宣教 日本バプテスト仙台基督教会 宇都宮毅牧師

- ・総会
- ・情報交換会 18:30～ 仙台ガーデンパレス

☆8月23日（金）被災地訪問

- 9:00 集合 仙台駅
- 11:30 石巻の市場で昼食各自
車中震災支援講話
- 15:00 月の浦集会所 被災時講話（区長）
- 16:00 月の浦集会所 出発
- 18:00 仙台駅 到着

☆8月24日（土）研修会

- 9:25 集合
- 9:30 尚絅学院大学子ども学類教授 東義也先生
「新キリスト教保育指針について」
- 11:30 閉会礼拝
- 12:00 解散

参加申込先：下記QRコードから GoogleForm

7月22日まで（第1信から期限を延長しています）

（後日、会議室アドレスなどお知らせいたします。）

ぜひご参加ください。

お会いできることを楽しみにしています。



日本バプテスト保育連盟の歴史

日本バプテスト保育連盟(通称:バ保連)は、日本バプテスト連盟発足直後第4回連盟年次総会(1950年)で結成が決議されました。

当初、幼稚園・保育園の開設や設備(ヒ・ア)等充実の補助等をフォアリミッショナルボード(American Board of Commissioners for Foreign Mission)から受ける為の仲介的な働きを行っていました。

その後、幼児教育充実発展に伴い学校法人化の課題等に関わり今日に至っています。

2024年度役員

- ・会長：田中秀一 シオン山教会
(北九州市 愛の園保育園 園長)
- ・副会長：久保田信人 和歌山バプテスト教会
(和歌山市 和歌山ひかり幼稚園 副園長)
- ・役員：石垣慶子 仙台基督教会
(仙台市 仙台バプテスト教会幼稚園 園長)
- ・役員：中島美香 目白ヶ丘教会
(新宿区 目白ヶ丘幼稚園 園長)
- ・事務局：未定

ご質問等、会長田中又は副会長久保田まで

バ保連の会費は？

この会費は イエス様が大切にされた最も小さきこどものために働かれる保育者の研修や情報交換、情報提供のために用いられます
ぜひ、ご参加ください。

☆年会費

- ・無認可園 5,000円
- ・認可保育所・幼稚園 10,000円
- ・施設型給付園 20,000円

☆振込先

- ・ゆうちょ銀行記号：17470
番号：83555851
- ・他行から
店名：七四八(店番748)
普通：8355585
- ・名前：日本バプテスト保育連盟

・祈りの課題

- ①幼な子と保育者の救いのために。
 - ②保護者に子育ての喜びと安心を。
 - ③若者をキリスト教保育に送り出す。
- 皆さまの祈りに加えて頂ければ幸いです。

☆2023年度会費納入園 感謝

- ・金沢めぐみ幼稚園
- ・常盤台めぐみ幼稚園
- ・いずみ幼稚園
- ・みぎわ幼稚園
- ・和歌山ひかり幼稚園
- ・めぐみのその幼児園
- ・こひつじ幼稚園
- ・仙台バプテスト教会幼稚園
- ・光の子幼稚園
- ・伊集院幼稚園
- ・めぐみ幼稚園
- ・光の丘幼稚園
- ・神愛幼稚園
- ・目白ヶ丘幼稚園
- ・愛の園保育園
- ・恵星幼稚園
- ・みくに幼稚園
- ・東福岡幼稚園
- ・あけぼの幼稚園

☆2023年度献金 感謝

- ・仙台バプテスト教会幼稚園
- ・伊集院幼稚園
- ・あけぼの幼稚園
- ・テシママユミさま

☆長年事務局としてお働き頂きました宮崎キリスト教会みくに幼稚園副園長中條信治先生が退任されました。神さまの祝福をお祈りします。

認定こども園 愛の園保育園

～ 保育園の誕生 ～

愛の園保育園は 1948(昭和 23)年 10 月 10 日に、当時の厚生省から児童福祉法による認可(176 号)を受けて、収容定員数 30 名の小さな保育園としてスタートしました。しかしながら、実は本園のルーツをたどってみると、その約 10 年前に遡るのです。1938(昭和 13 年)西南学院英語教師エリザベス・T・ワトキンス先生と保母の東間展子先生は、福岡の地行浜(現在みずほ PayPay ドームがある付近)に貧しく放置された子どもたちのために「愛の園保育園」というセツルメントの働きを始めました。その後、大東亜戦争のためにワトキンス先生はアメリカに帰国しますが、1947(昭和 22)年に今度は小倉の地に戻ってこられて、西南女学院とシオン山教会に奉職することになります。未だ戦争の傷跡が生々しいこの地で、戦災孤児や明日をも知れぬ貧しい親たちのために、再び「愛の園保育園」の活動を始めることになるのです。そして保育園では、開園以来一貫してキリスト教主義の保育を続け、多くの人材を輩出しました。

保育園の歴史を想うときに、いつも思い出す言葉があります。中国の故事成句に「飲水思源(いんすいしげん)」というものがあり「井戸の水を飲むときには、井戸を掘った人の苦労を思え。」という意味で使われます。愛の園保育園の草創期には、どれだけ多くの人々の祈りと善意とご苦労があったことでしょうか。それをつぶさに知る資料も残されていませんが、今を預かる我々にとって、この地に「愛の園」＝「子どもの命を、イエスキリストの愛をもって慈しみ育てる揺籃の施設」を興していただいたという現実の重さを真摯に受け止めつつ、日々の保育に邁進したいと願っています。

愛の園保育園園長 田中 秀一



1948 年竣工 定員 30 名



1965 年竣工 定員 60 名



2011 年竣工 定員 97 名



クリスマス礼拝(日本バプテストシオン山教会)